

特定非営利活動法人ささしまサポートセンター

令和 2 年度事業計画書

1 事業実施の方針

特定非営利活動法人ささしまサポートセンターは、野宿者をはじめとする生活困窮者がその人らしい生活を営めるよう、個々に寄り添いながら医療・生活上の支援を行い、誰もが地域で共に生きられ、居場所をもてるような社会を目指して活動することを目的として、下記の事業を計画実施する。

具体的には、本法人の定款第 5 条第 1 項の事業として、生活・医療相談事業、地域生活支援・居場所づくり事業、就労支援事業、居住支援活動事業、啓発・啓蒙事業、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業、子どもの健全育成を図るための事業、その他この法人の目的を達成するために必要な事業を実施する。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

ア 生活・医療相談事業

(ア) 事業内容

野宿者をはじめとする生活困窮者の生活・医療に関する相談に応じる。本事業は以下の 4 つの活動領域で構成する。

① 事務所生活相談 ② 炊き出し相談・巡回相談

③ 福祉事務所への同行支援 ④ 継続支援事業（医療機関との連携事業協力）

(イ) 実施予定日時、(ウ) 実施予定場所、(エ) 従事者の予定人数、(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数は以下の表の通り。

従事者) 職：専従職員 バ：バイト ボ：ボランティア

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者	予定 対象者数
①事務所 生活相談	事務所での生活相談・ 家計相談の実施	月・金：10 時～12 時半 水：13～15 時半	当法人事務所	職 2 名 ボ 2 名	相談者延 べ 1600 名
②炊き出 し相談・ 巡回相談	炊き出し会場や河川敷 等への訪問を通じた医 療生活相談の実施	木：18:30～21 時 第 2 日：9 時半～ 11 時半 第 4 土曜日:21:00 ～	炊き出し会場 や公園・河川敷 等 名古屋駅周辺	ボ 10 名	相談者延 べ 1000 名
③福祉事 務所への 同行支援	福祉事務を訪れる際に 同行し、手続きの方法 等に関する相談を実施	月・金：9 時半～ 12 時半	中村区福祉事 務所	ボ 3 名	相談者延 べ 40 名
④継続支 援	継続的な支援をするた め、精神科訪問診療へ の職員の出向、植田寮 訪問や関係機関同行等 を実施	随時	当事者宅、関係 機関等	職 1 名 ボ 3 名	相談者 40 名
⑤無料宿 泊所での 退所相談	無料宿泊所（旧船見寮） の利用者に対し退所後 の生活についての相談 を行う	2020 年 1 月 2 日	無料宿泊所（旧 船見寮）	職員 6 名	50 名
⑥薬物回 復支援プ ログラム への協力	愛知県更生保護協会が 実施する薬物回復支援 プログラムに会場を提 供して協力する	毎月第 3 火曜日 19:00～21:00	当法人事務所	なし	参加者延 べ 40 名

(カ) 収入見込み額

2,228 千円

(キ) 支出見込み額

5,335 千円

イ 地域生活支援・居場所づくり事業

(ア) 事業内容

野宿者をはじめとする生活困窮者が居宅での生活に移行した後、地域で孤立することなく健康で文化的な生活が営めるよう、事務所もしくは公共施設等で交流会を実施したり、ニュースレターを発行したり、アパート訪問活動を行ったりする。本事業は以下の2つの活動領域で構成する。

①交流会 ②アパート訪問活動

(イ) 実施予定日時、(ウ) 実施予定場所、(エ) 従事者の予定人数、(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数は以下の表の通り。

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者	予定対象者数
①交流会	孤立防止として食事会や交流会、当事者企画（何やろ）、みちくさカフェ、オリーブの会を実施	2回／月	事務所やコミュニティセンター等	ボ 10 名	参加者延べ 150 名
②アパート訪問活動	居宅生活者の孤立防止、定着支援として、アパート等への訪問を実施	20 件／月	居宅生活者のお宅	ボ 20 名	延べ 130 名

(カ) 収入見込み額

41 千円

(キ) 支出見込み額

700 千円

ウ 就労支援事業

(ア) 事業内容

就労につながるための支援を行う。本事業は以下の1つの活動領域で構成する。

①就労準備支援

(イ) 実施予定日時、(ウ) 実施予定場所、(エ) 従事者の予定人数、(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数は以下の表の通り。

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者	予定
-----	------	--------	--------	-----	----

					対象者数
①就労準備 支援	居宅生活者のボランティア活動による「お手伝い隊」活動や駄菓子屋販売を実施	お手伝い隊：1 回/月 駄菓子：4 回/ 月	事務所・地域 社会等	ポ 20 名 (当事 者)	従事者と 同様

(カ) 収入見込み額

56 千円

(キ) 支出見込み額

36 千円

エ 居住支援活動事業

(ア) 事業内容

野宿者をはじめとする生活困窮者が居宅での生活を営めるように住居支援を行う。

本事業は以下の 2 つの活動領域で構成する。

①中間施設運営 ②シェルターの運営

(イ) 実施予定日時、(ウ) 実施予定場所、(エ) 従事者の予定人数、(オ) 受益対象者の

範囲及び予定人数は以下の表の通り。

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者	予定 対象者数
①中間 施設運 営	アパート生活移行を支援するために「ステップハウスみちくさ」を運営	通年	中村区内のア パート	ポ 6 名	入居者 5 名
②シェ ルター の運営	関係機関と連携をして居住場所の提供がメインとなるシェルターを運営	令和元年 6 月 まで	中村区内のア パート	ポ 5 名	入居者 のべ 20 名

(カ) 収入見込み額

2,933 千円

(キ) 支出見込み額

3,411 千円

オ 啓発・啓蒙事業

(ア) 事業内容

野宿者をはじめとする生活困窮者に対する理解を深めるとともに、会員及びボランティアメンバー拡大を図ることを目的に、市民向けの講演会、ボランティア説明会およびホームページの拡充、ボランティアマニュアルの作成等を行う。生活困窮者と関わる上で必要な基本的な知識を学ぶ研修を開催しボランティアスタッフのスキルアップも図る。

(イ) 実施予定日時

市民向け研修及び体験活動：6月～2月

ボランティアマニュアル作成：10月～2月

活動報告会：3月

スタッフ向け研修：6月～2月（計5回）

先進地視察研修：年1回（8月）

(ウ) 実施予定場所

名古屋市内の公共施設等

(エ) 従事者の予定人数

ボランティア20名

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

一般市民10～100名

(カ) 収入見込み額

50千円

(キ) 支出見込み額

816千円

カ 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業

本事業は、以下の活動領域で構成する。

①規俊荘グループホーム事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者	予定 対象者 数
規俊荘グループホーム事業	障害者総合支援法に基づくグループホーム事業	毎日	規俊荘	職・バ7 名	15人

(ア) 収入見込み額

4,133 千円

(イ) 支出見込み額

5,054 千円

キ 子どもの健全育成を図るための事業

本事業は、以下の活動領域で構成する。

①学習支援「Smyle」

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者	予定 対象者 数
学習支援 「Smyle」	生活保護世帯・ひとり 親の中高生を対象に無 料学習会を実施	毎週火水木金 曜日 18 時～20 時	名古屋市内の 公共施設等 3 か所	バ 40 名	50 名

(ア) 収入見込み額

1162 千円

(イ) 支出見込み額

1162 千円

ク その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

本事業は以下の活動領域で構成する。

①アフターフォロー事業「あしたば」

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者	予定 対象者 数
アフターフ ォロー事業 「あした ば」	一時保護所退所者向け の相談支援・生活支援 生活保護受給世帯への 家計相談	月～金曜	居宅生活者の お宅	職・バ 8 名	150 世 帯

(ア) 収入見込み額

3107 千円

(イ) 支出見込み額

3107 千円

事業別支出内訳（単位：円）

(第4号議案別紙) 事業別予算								
	生活・医療相談 事業	地域活動支 援・居場所づく り事業	就労支援 事業	居住支援活動 事業	啓発・啓蒙事 業	障害福祉 サービス	子どもの 健全育成	その他事業
給料 手当	3,606,000	0	0	45,000	0	25,689,000	8,600,000	20,400,000
通 勤 費	142,000	0	0	0	0	1,200,000	1,200,000	725,000
法定福利費	527,000	0	0	0	0	2,306,910	355,000	3,190,000
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	58,000
駄菓子等仕入	0	0	36,000	0	0	0	0	0
リース 料	61,000	7,000	0	35,000	0	450,000	0	281,000
業務委託費	0	0	0	0	450,000	14,940,800	0	1,137,000
諸 謝 金	0	5,000	0	0	210,000		69,000	360,000
印刷製本費	115,000	77,000	0	100,000	80,000		16,000	253,000
会 議 費	134,000	0	0	0	0		0	0
旅費交通費	157,000	86,000	0	1,000	56,000		113,000	1,149,000
郵便運送費	1,000	270,000	0	1,000	0		23,000	203,000
通信通話料	83,000	5,000	0	26,000	0	300,000	165,000	475,000
消耗品 費	115,000	163,000	0	19,000	0	2,657,920	235,000	1,414,000
修 繕 費	0	0	0	162,000	0		0	0
水道光熱費	41,000	5,000	0	53,000	0	1,680,000	0	106,000
地代 家賃	333,000	40,000	0	2,887,000	0		0	1,044,000
賃 借 料	3,000	34,000	0	20,000	20,000	600,000	495,000	27,000
保 険 料	2,000	1,000	0	41,000	0	300,000	155,000	8,000
租税 公課	0	0	0	1,000	0		0	0
研 修 費	0	0	0	0	0		0	149,000
手 数 料	15,000	4,000	0	20,000	0		200,000	82,000
雑 費	0	3,000	0	0	0	380,000	0	13,000
事業費 計	5,335,000	700,000	36,000	3,411,000	816,000	50,504,630	11,626,000	31,074,000

特定非営利活動法人ささしまサポートセンター

令和3年度事業計画書

1 事業実施の方針

特定非営利活動法人ささしまサポートセンターは、野宿者をはじめとする生活困窮者がその人らしい生活を営めるよう、個々に寄り添いながら医療・生活上の支援を行い、誰もが地域で共に生きられ、居場所をもてるような社会を目指して活動することを目的として、下記の事業を計画実施する。

具体的には、本法人の定款第5条第1項の事業として、生活・医療相談事業、地域生活支援・居場所づくり事業、就労支援事業、居住支援活動事業、啓発・啓蒙事業、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業、子どもの健全育成を図るための事業、その他この法人の目的を達成するために必要な事業を実施する。

2 事業の実施に関する事項

(1)特定非営利活動に係る事業

ア 生活・医療相談事業

(ア) 事業内容

野宿者をはじめとする生活困窮者の生活・医療に関する相談に応じる。本事業は以下の4つの活動領域で構成する。

①事務所生活相談 ②炊き出し相談・巡回相談

③福祉事務所への同行支援 ④継続支援事業（医療機関との連携事業協力）

(ロ) 実施予定日時、(ウ) 実施予定場所、(エ) 従事者の予定人数、(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数は以下の表の通り。

従事者) 職：専従職員 バ：バイト ボ：ボランティア

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者	予定 対象者数
①事務所 生活相談	事務所での生活相談・ 家計相談の実施	月・金：10 時～12 時半 水：13～15 時半	当法人事務所	職 2 名 ボ 2 名	相談者延 べ 1600 名
②炊き出 し相談・ 巡回相談	炊き出し会場や河川敷 等への訪問を通じた医 療生活相談の実施	木：18:30～21 時 第 2 日：9 時半～ 11 時半 第 4 土曜日：21:00 ～	炊き出し会場 や公園・河川敷 等 名古屋駅周辺	ボ 10 名	相談者延 べ 1000 名
③福祉事 務所への 同行支援	福祉事務を訪れる際に 同行し、手続きの方法 等に関する相談を実施	月・金：9 時半～ 12 時半	中村区福祉事 務所	ボ 3 名	相談者延 べ 40 名
④継続支 援	継続的な支援をするた め、精神科訪問診療へ の職員の出向、植田寮 訪問や関係機関同行等 を実施	随時	当事者宅、関係 機関等	職 1 名 ボ 3 名	相談者 40 名
⑤無料宿 泊所での 退所相談	無料宿泊所（旧船見寮） の利用者に対し退所後 の生活についての相談 を行う	2020 年 1 月 2 日	無料宿泊所（旧 船見寮）	職員 6 名	50 名
⑥薬物回 復支援プ ログラム への協力	愛知県更生保護協会が 実施する薬物回復支援 プログラムに会場を提 供して協力する	毎月第 3 火曜日 19:00～21:00	当法人事務所	なし	参加者延 べ 40 名

(カ) 収入見込み額

2,228 千円

(キ) 支出見込み額

5,335 千円

イ 地域生活支援・居場所づくり事業

(ア) 事業内容

野宿者をはじめとする生活困窮者が居宅での生活に移行した後、地域で孤立することなく健康で文化的な生活が営めるよう、事務所もしくは公共施設等で交流会を実施したり、ニュースレターを発行したり、アパート訪問活動を行ったりする。本事業は以下の2つの活動領域で構成する。

①交流会 ②アパート訪問活動

(イ) 実施予定日時、(ウ) 実施予定場所、(エ) 従事者の予定人数、(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数は以下の表の通り。

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者	予定対象者数
①交流会	孤立防止として食事会や交流会、当事者企画（何やろ）、みちくさカフェ、オリーブの会を実施	2回／月	事務所やコミュニティセンター等	ボ 10 名	参加者延べ 150 名
②アパート訪問活動	居宅生活者の孤立防止、定着支援として、アパート等への訪問を実施	20 件／月	居宅生活者のお宅	ボ 20 名	延べ 130 名

(カ) 収入見込み額

41 千円

(キ) 支出見込み額

700 千円

ウ 就労支援事業

(ア) 事業内容

就労につながるための支援を行う。本事業は以下の1つの活動領域で構成する。

①就労準備支援

(ロ) 実施予定日時、(ウ) 実施予定場所、(エ) 従事者の予定人数、(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数は以下の表の通り。

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者	予定
-----	------	--------	--------	-----	----

					対象者数
①就労準備 支援	居宅生活者のボランティア活動による「お手伝い隊」活動や駄菓子屋販売を実施	お手伝い隊：1 回/月 駄菓子：4 回/ 月	事務所・地域 社会等	ポ 20 名 (当事 者)	従事者と 同様

(カ) 収入見込み額

56 千円

(キ) 支出見込み額

36 千円

エ 居住支援活動事業

(ア) 事業内容

野宿者をはじめとする生活困窮者が居宅での生活を営めるように住居支援を行う。

本事業は以下の 2 つの活動領域で構成する。

①中間施設運営 ②シェルターの運営

(ロ) 実施予定日時、(ウ) 実施予定場所、(エ) 従事者の予定人数、(オ) 受益対象者の

範囲及び予定人数は以下の表の通り。

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者	予定 対象者数
①中間 施設運 営	アパート生活移行を支援するために「ステップハウスみちくさ」を運営	通年	中村区内のア パート	ポ 6 名	入居者 5 名
②シェ ルター の運営	関係機関と連携をして居住場所の提供がメインとなるシェルターを運営	令和元年 6 月 まで	中村区内のア パート	ポ 5 名	入居者 のべ 20 名

(カ) 収入見込み額

2,933 千円

(キ) 支出見込み額

3,411 千円

オ 啓発・啓蒙事業

(ア) 事業内容

野宿者をはじめとする生活困窮者に対する理解を深めるとともに、会員及びボランティアメンバー拡大を図ることを目的に、市民向けの講演会、ボランティア説明会およびホームページの拡充、ボランティアマニュアルの作成等を行う。生活困窮者と関わる上で必要な基本的な知識を学ぶ研修を開催しボランティアスタッフのスキルアップも図る。

(イ) 実施予定日時

市民向け研修及び体験活動：6月～2月

ボランティアマニュアル作成：10月～2月

活動報告会：3月

スタッフ向け研修：6月～2月（計5回）

先進地視察研修：年1回（8月）

(ウ) 実施予定場所

名古屋市内の公共施設等

(エ) 従事者の予定人数

ボランティア20名

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

一般市民10～100名

(カ) 収入見込み額

50千円

(キ) 支出見込み額

816千円

カ 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業

本事業は、以下の活動領域で構成する。

①規俊荘グループホーム事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者	予定 対象者 数
規俊荘グループホーム事業	障害者総合支援法に基づくグループホーム事業	毎日	規俊荘	職・バ 7名	20人

(ア) 収入見込み額

6,069 千円

(イ) 支出見込み額

5,685 千円

キ 子どもの健全育成を図るための事業

本事業は、以下の活動領域で構成する。

①学習支援「Smyle」

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者	予定 対象者 数
学習支援 「Smyle」	生活保護世帯・ひとり 親の中高生を対象に無 料学習会を実施	毎週火水木金 曜日 18 時～20 時	名古屋市内の 公共施設等 3 か所	バ 40 名	50 名

(ア) 収入見込み額

1 1 6 2 千円

(イ) 支出見込み額

1 1 6 2 千円

ク その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

本事業は以下の活動領域で構成する。

①アフターフォロー事業「あしたば」

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者	予定 対象者 数
アフターフ ォロー事業 「あした ば」	一時保護所退所者向け の相談支援・生活支援 生活保護受給世帯への 家計相談	月～金曜	居宅生活者の お宅	職・バ 8 名	150 世 帯

(ア) 収入見込み額

3 1 0 7 千円

(イ) 支出見込み額

3 1 0 7 千円

事業別支出内訳（単位：円）

(第4号議案別紙) 事業別予算								
	生活・医療相談事業	地域活動支援・居場所づくり事業	就労支援事業	居住支援活動事業	啓発・啓蒙事業	障害福祉サービス	子どもの健全育成事業	その他事業
給料 手当(事業)	3,606,000	0	0	45,000	0	26,661,000	8,600,000	20,400,000
通 勤 費(事業)	142,000	0	0	0	0	1,200,000	1,200,000	725,000
法定福利費(事業)	527,000	0	0	0	0	3,678,832	355,000	3,190,000
福利厚生費(事業)	0	0	0	0	0		0	58,000
駄菓子等仕入(事業)	0	0	36,000	0	0		0	0
リース 料(事業)	61,000	7,000	0	35,000	0	450,000	0	281,000
業務委託費(事業)	0	0	0	0	450,000	21,104,000	0	1,137,000
諸 謝 金(事業)	0	5,000	0	0	210,000		69,000	360,000
印刷製本費(事業)	115,000	77,000	0	100,000	80,000		16,000	253,000
会 議 費(事業)	134,000	0	0	0	0		0	0
旅費交通費(事業)	157,000	86,000	0	1,000	56,000		113,000	1,149,000
郵便運送費(事業)	1,000	270,000	0	1,000	0		23,000	203,000
通信通話料(事業)	83,000	5,000	0	26,000	0	300,000	165,000	475,000
消耗品 費(事業)	115,000	163,000	0	19,000	0	500,000	235,000	1,414,000
修 繕 費(事業)	0	0	0	162,000	0		0	0
水道光熱費(事業)	41,000	5,000	0	53,000	0	1,680,000	0	106,000
地代 家賃(事業)	333,000	40,000	0	2,887,000	0		0	1,044,000
賃 借 料(事業)	3,000	34,000	0	20,000	20,000	600,000	495,000	27,000
保 険 料(事業)	2,000	1,000	0	41,000	0	300,000	155,000	8,000
租税 公課(事業)	0	0	0	1,000	0		0	0
研 修 費(事業)	0	0	0	0	0		0	149,000
手 数 料(事業)	15,000	4,000	0	20,000	0		200,000	82,000
雑 費(事業)	0	3,000	0	0	0	380,000	0	13,000
事業費 計	5,335,000	700,000	36,000	3,411,000	816,000	56,853,832	11,626,000	31,074,000